2023年12月16日土曜日14:45~16:25 に文京シビックセンター会議室においてリアルで開催された勉強会のご報告です。

本会会員の名古屋大学名誉教授の青山温子様から「日本の公衆衛生発展の歴史と途上国への教訓」という題目でお話を頂きました。古くは奈良時代の施薬院・平安時代の悲田院、小石川薬園・養生所のお話や、日本の国民皆保険の制度が成立した要因や日本の保健医療にかかる平等主義的な政策の背景(米国との相違)、献身的に公衆衛生の仕組みや制度の普及に貢献した医療従事者の役割、明治期に来日した外国人医療専門家がもつ知見や技能を国内に広く普及・展開したことの意義などについてお話を伺い、質疑を行いました。

その後、本郷三丁目駅近くのイタリアン食堂で年末懇親会を開催しました。

この勉強会には、青山様のほか、浅沼伸爾様、阿部義章様、遠藤格様、大久保良夫様、 岡本有子様、木村卓郎様、小寺清様、小久保和代様、竹本和彦様、田中哲二様、瀬戸万里 奈様、大門毅様、藤原利絃様、矢野泰平様、吉田悦章様(懇親会のみ)、安間匡明が参加 しました。

青山様、ご講演頂きありがとうございました。

【講師略歴】 青山 温子 (あおやま・あつこ)様 【現職】名古屋大学名誉教授、名古屋学芸大学特任教授 【ご経歴】

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 産婦人科専修医	1980年4月~1982年3月
愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 主任研究員	1986年4月~1987年2月
ジョージタウン大学医学部細胞生物学講座 研究員	1987年3月~1990年3月
大垣市民病院 産婦人科医長	1990年4月~1992年9月
国立国際医療センター国際医療協力局 医師	1992年10月~1996年6月
厚生省大臣官房国際課 課長補佐 (併任)	1996年6月~1998年6月
世界銀行中東北アフリカ地域人間開発局 保健医療専門家	1996年6月~1999年6月
国立国際医療センター国際医療協力局 医師	1999年6月~2001年1月
名古屋大学大学院医学系研究科 教授	2001年2月~2019年3月

(文責:安間)